

昭和二十五年十二月八日受領
答弁第一〇九号

(質問の 一〇九)

内閣衆質第一〇九号

昭和二十五年十二月八日

内閣総理大臣 吉田 茂

衆議院議長 幣原喜重郎殿

衆議院議員深澤義守君提出産業開発青年隊に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員深澤義守君提出産業開発青年隊に関する質問に対する答弁書

一 農村の二、三男の対策の一方策として、日本青年館、全国指導農業協同組合連合会、日本開拓協会等の民間団体により結成された農村二、三男対策中央協議会が農村二、三男対策促進趣意書及び同実施要綱を作成し、国土の開発、土地資源の高度利用等による農村二、三男の自立自営の方策の樹立実行を、農村の青年の自発的な意思に基き地方農村に自主的に行わせるよう仕向けようとしており、これに対する援助指導方について農林省に申出があつたので、現下の農村の事情にかんがみ適切なるものと思われるから、都道府県に対してその旨連絡した。

二 三 産業開発青年隊については、政府は関知しない。

右答弁する。